

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成25年12月19日(2013.12.19)

【公表番号】特表2013-515140(P2013-515140A)

【公表日】平成25年5月2日(2013.5.2)

【年通号数】公開・登録公報2013-021

【出願番号】特願2012-546030(P2012-546030)

【国際特許分類】

C 09 J	5/00	(2006.01)
C 09 J	4/00	(2006.01)
C 09 J	5/06	(2006.01)
C 09 J	109/00	(2006.01)
C 09 J	11/04	(2006.01)
B 29 C	65/70	(2006.01)

【F I】

C 09 J	5/00
C 09 J	4/00
C 09 J	5/06
C 09 J	109/00
C 09 J	11/04
B 29 C	65/70

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月1日(2013.11.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも2つの物品を互いに結合する方法であって、

少なくとも1.3mmの厚さを有するキャビティを有する鋳型を形成する工程であって、当該鋳型が少なくとも部分的に前記物品から形成されている工程と、

前記鋳型内に硬化性組成物を堆積させる工程であって、当該硬化性組成物が(a)モノマー、(b)タンゲステン、モリブデン、又は両方を含む触媒前駆体、及び、(c)触媒活性剤を含む工程と、

前記硬化性組成物をメタセシス重合により重合させて、前記2つの物品を互いに結合する成形ポリマージョイントを形成する工程であって、前記2つの物品のそれぞれが、ポリオレフィン又はエラストマーから選択される熱可塑性体を含む工程と、
を含む、方法。

【請求項2】

請求項1に記載の方法に従って作製された組立体。